

令和4年度行政事業レビューシート (文部科学省)

事業名	東アジア関係諸機関との連携強化			担当部局	大臣官房国際課		作成責任者		
事業開始年度	平成23年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	大臣官房国際課		大臣官房国際課長 村上 尚久		
会計区分	一般会計								
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-			関係する計画、通知等	-				
主要政策・施策	-			主要経費	その他の事項経費				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	教育分野における国際協力、特に東南アジア諸国との協力・交流を一層進めることにより、東アジア関係諸機関との連携を通じた地域協力の強化を目的とする。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	東南アジア教育大臣機構(SEAMEO)に対し拠出し、ASEAN諸国におけるESD(持続可能な開発のための教育)の取組の推進に資する顕彰事業を実施する。さらに、SEAMEOが有する専門機関(センター)における研修への講師派遣、当該機構の会議(理事会、高級実務者会合等)への参加等を通じて、同機構との連携を強化する。								
実施方法	直接実施、その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度要求		
		補正予算	7	7	7	7	7		
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-		
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-		
		予備費等	-	-	-	-	-		
		計	7	7	7	7	7	7	
	執行額	5.1	2.5	2.6					
	執行率(%)	73%	36%	37%					
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)	73%	36%	37%						
令和4・5年度予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	令和4年度当初予算	令和5年度要求	主な増減理由					
	政府開発援助委員等旅費	2	2						
	政府開発援助ユネスコ事業等拠出金	2	2						
	政府開発援助職員旅費	2	2						
	政府開発援助諸謝金	0.8	0.8						
	計	7	7						
活動内容 (アクティビティ)	東南アジア教育大臣機構(SEAMEO)に対し拠出し、ASEAN諸国におけるESD(持続可能な開発のための教育)の取組の推進に資する顕彰事業を実施する。								
活動目標及び活動実績 (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	5年度活動見込
	SEAMEO加盟国の小中高 等学校においてESDの取組を推進する。	SEAMEO加盟国の小中高 等学校によるESDの優秀な 取組に対する表彰を実施 (SEAMEO-Japan ESDAward)	活動実績	件	3	3	3	3	3
			当初見込み	件	3	3	3	3	3
単位当たりコスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	
	各年度の顕彰事業(SEAMEO-Japan ESDAward)に係る執行額/表彰数			単位当たりコスト	件	110,000	110,000	108,000	108,000
				計算式	円/件	330,000/3	330,000/3	324,000/3	324,000/3
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 5年度	目標最終年度 -年度
	SEAMEO加盟国の小中高 等学校によるESDの優秀な 取組を表彰する (SEAMEO-Japan ESDAward)ことによりESD の取組みを推進する。	SEAMEO-Japan ESD Awardへの応募校数	成果実績	校	78	181	282	-	-
			目標値	校	64	76	118	180	-
			達成度	%	121.9	238.2	239	-	-

根拠として用いた統計・データ名 (出典)		出典:実績値 ※中間目標値は令和元年度～令和3年度実績の平均値								
活動内容 (アクティビティ)		SEAMEOが有する専門機関(センター)における研修への講師を派遣する。								
活動目標及び活動実績 (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	5年度活動見込	
	SEAMEOが設置するセンターにおける研修への講師派遣を通じて、同機構との連携を強化する。	SEAMEOが設置するセンターの要請に基づく専門家派遣数	活動実績	人	3	4	6	-	-	
			当初見込み	人	6	6	6	6	6	
単位当たりコスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込		
	各年度の講師派遣事業に係る執行額/事業回数			単位当たりコスト	人	514,010	116,888	97,067	489,500	
				計算式	執行額/人	1,542,030/3	467,550/4	582,400/6	2,937,000/6	
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 5年度	目標最終年度 -年度	
	SEAMEOが設置するセンターの要請に基づき専門家を派遣することで協調関係を築く。	派遣した専門家が実施したセミナー・基調講演等の参加人数	成果実績	人	257	870	651	-	-	
			目標値	人	300	300	498	593	-	
			達成度	%	85.7	290	130.7	-	-	
根拠として用いた統計・データ名 (出典)		出典:実績値(令和4年3月末現在) ※中間目標値は令和元年度～令和3年度実績の平均値								
活動内容 (アクティビティ)		東南アジア教育大臣機構(SEAMEO)に対し拠出し、ASEAN諸国におけるESD(持続可能な開発のための教育)の取組の推進に資する顕彰事業や、SEAMEOが有する専門機関(センター)における研修への講師派遣、当該機構の会議(理事会、高級実務者会合等)への参加等を通じて、同機構との連携を強化する。								
活動目標及び活動実績 (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	5年度活動見込	
	事業全体の活動により成果目標の達成を目指すものであり、活動目標を設定することができない。	事業全体の活動により成果目標の達成を目指すものであり、活動指標を設定することができない。	活動実績							
			当初見込み							
単位当たりコスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込		
	事業全体の活動により成果目標の達成を目指すものであり、単位当たりコストを計算できない。			単位当たりコスト						
				計算式	/					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 5年度	目標最終年度 -年度	
	SEAMEOへの出資比率に応じた日本人職員数の水準を満たす。	SEAMEOの職員数に占める日本人職員の数	成果実績	人	2	0	0	-	-	
			目標値	人	-	-	-	1	-	
			達成度	%	-	-	-	-	-	
根拠として用いた統計・データ名 (出典)		SEAMEOからの報告に基づく(令和4年5月現在) 数字は職員数。 目標値は出資金の割合に基づく(平成29会計年度SEAMEO収入:32,601,834ドル。うち、本事業による拠出金16,666ドルを含む)								
政策評価、新経済・財政再生計画との関係	政策評価	政策	13 豊かな国際社会の構築に資する国際交流・協力の推進							
		施策	政策評価書URL	https://www.mext.go.jp/content/20211224-mxt_kanseisk02-000019646_13-2.pdf						
	新経済・財政再生計画改革工程表 取組事項	分野:	-							
		(新経済・財政再生計画改革工程表 2021) URL:								
		該当箇所								
該当箇所										

事業所管部局による点検・改善

項目		評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	社会および経済のグローバル化が進む中、教育分野における協力・交流を一層進めることが求められており、本事業はそのニーズを反映したものである。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	我が国と国際機関の連携強化を目的とする事業であり、地方自治体、民間等に委ねることはできない。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	東南アジア諸国の教育大臣による枠組みの中で我が国が主導的役割を果たし、教育分野における協力・交流を進めるための手段として必要かつ適切な事業である。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	国際機関(SEAMEO)への拠出金を除き、すべて本省執行であり、適切かつ効果的な予算執行が確保されている。
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	無	
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○	(顕彰事業について) 当方からの拠出金に加えて、SEAMEO側も事務及び予算の一部を負担しており、受益者との負担関係は妥当である。
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	拠出金についてはSEAMEOと緊密な協議を行い必要最小限の費用により実施している。また、その他の予算執行については複数の業者から見積を徴収し、適正な価格で執行しており、全体としてコストの水準は妥当であるといえる。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	予算において計画されている費目、使途全てにおいて執行実績があり、真に必要なものに限定されているといえる。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	○	新型コロナウイルス感染症の影響により、現地への講師派遣及びSEAMEOの各種会議への現地参加ができなかったため不用率が大きくなってしまったが、やむを得ないものと考えられる。
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-		
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	顕彰事業に係る最優秀校の日本訪問に際して、民間の代理店等を用いず直接宿泊交通の手配する等、コスト削減の工夫を実施している。	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	新型コロナウイルスの影響を受けつつも、成果実績である顕彰事業への応募校数、研修への参加人数は高水準を保っており、成果目標に見合ったものとなっている。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	我が国と国際機関の連携強化を目的とする事業であり、当省が直接実施する以外の手段は存在しない。
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	事業の効率的・効果的な実施に努め、成果目標に見合った実績を出している。
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	顕彰事業の結果、特に受賞校の取組については、SEAMEOのWEBサイトで公開されており広く共有、活用されている。また、SEAMEOの高級実務者会合等の各国関係等が出席する機会においても紹介され、国際協力の促進及び我が国のプレゼンス強化につながっている。
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	
	事業番号	事業名	
点検・改善結果	点検結果	上記各項目に記載のとおり本事業は東南アジア地域における我が国のプレゼンスの強化、持続的な協力・連携関係の形成等の観点から極めて重要であり、また、適切かつ効果的な予算執行が確保されている。	
	改善の方向性	SEAMEOが設置するセンターへの専門家派遣について、より多くのセンターでの幅広い派遣実績を確保するため、前年度派遣実績の無いセンターを優先的に派遣対象とするなどの改善を図る。	
外部有識者の所見			
アウトカムとして、SEAMEOに日本人職員がいることは影響力があり重要である。ただし、目標値は出資割合から算出されるべきではないと考えられ、事業の成果を適切に測るため一層の工夫が必要である。			

行政事業レビュー推進チームの所見

の事業 改善 部内 改容	この事業は、外部有識者からの指摘を踏まえ、目標値の設定を出資割合によるのではなく、事業の成果を適切に測ることができる目標値の設定について検討すべきである。
-----------------------	---

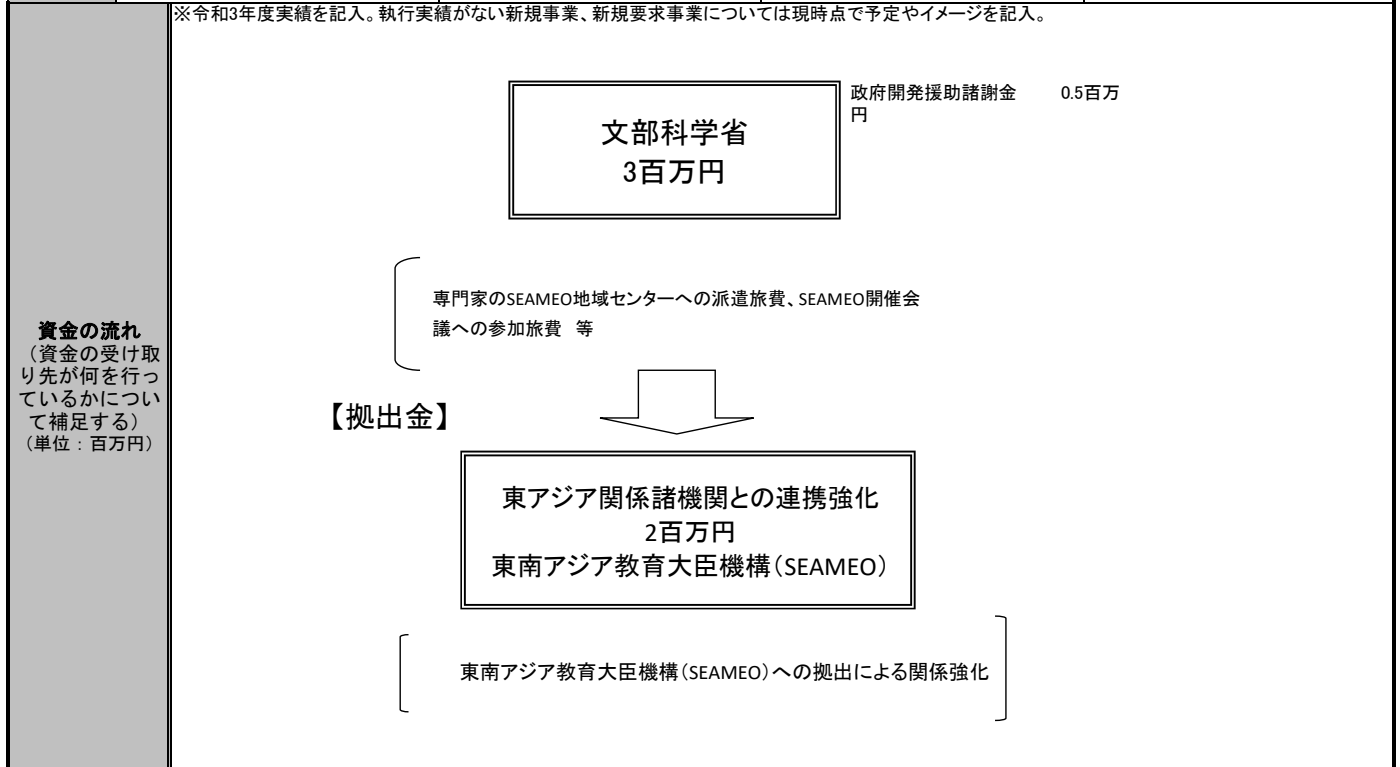
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

改年 善度 を内 検に	成果目標のうち日本人職員数については、SEAMEOは東南アジアの地域機関であり、日本は加盟国でないことから、積極的な日本人職員の採用は想定されていない。事業の成果を適切に測ることができる目標値の設定について検討する。
----------------------	--

備考

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成23年度	新23-0005			
平成24年度	14			
平成25年度	437			
平成26年度	433			
平成27年度	428			
平成28年度	411			
平成29年度	419			
平成30年度	422			
令和元年度	文部科学省 - 0415			
令和2年度	文部科学省 0416			
令和3年度	2021 文科 20 0441			



費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	A.			B.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
政府開発援助ユネスコ事業等拠出金	東南アジア教育大臣機構拠出金 (SEAMEO-Japan ESD Awardの運営)		2			
計			2	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	東南アジア教育大臣機構(SEAMEO)	-	東南アジア教育大臣機構(SEAMEO)への拠出金による、顕彰事業の実施	2	その他			

国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

	ブロック名	契約先	法人番号	業務概要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1		-	-	-	-		-	-	